

日本福音ルーテル教会 女性会連盟 第 24 期 157 号

会報



総主題「神の恵みによって共に生きる」
副主題「喜び、励まし合い、思いを一つにし、平和を求める」

2018. 10. 15

発行 日本福音ルーテル
教会女性会連盟
〒169-0072 東京都新宿区
大久保 1-14-14
発行者 中原 通江
編集者 澤田小枝子
印刷 平山印刷出版

主題聖句

「わたしたちは、キリストと共に死んだのなら、
キリストと共に生きることにもなると信じます。」
ローマの信徒への手紙 6章8節

あなたへ



喜び、励まし合い、
思いを一つにし、平和を求める

千葉教会牧師 小泉 嗣

私たちは果たして「誰と」喜び、「誰と」励まし合い、「誰と」思いを一つにし、「誰と」平和を求めるのでしょうか？ いや、今現在、私たちは「誰と」喜んでいるのでしょうか？ 「誰と」励まし合っているのでしょうか？ 「誰と」思いを一つにしているのでしょうか？ 「誰と」平和を求めているのでしょうか？

今現在の「誰」と、副主題に掲げられた言葉の間にある「誰」は同じ人でしょうか？ それとも違う人でしょうか？ 「喜ぶ」ために必要なものは何でしょうか？ 「励まし合う」ために必要なものは何でしょうか？ 一つにする「思い」とは何でしょうか？ どんな「平和」を求めるのでしょうか？

*

こんな質問だらけな巻頭言は珍しい

かもしれない。しかし私たちは今たしかに問われています。誰に？ それは「世・社会」ではありません。「世・社会」に生きるキリストに問われているのです。もちろんこれまでも問われてきましたし、これからも問われ続けるでしょう。

しかし、イエス様は「私の隣に『誰』がいるか？」とは問いません。「私と共に生きるあなたがたの隣には『誰』がいるのか？」と問うておられるのです。私たちがイエス様のもとに向かうのではなく、イエス様が私たちと共に歩んでくださるのです。イエス様がおられるのですから、私たちはどこにでも行けるのです。誰のところにもだつて向かえるのです。

イエス様の問いに、真摯に応えてまいります。